



学校だより

学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校

校長 山本 浩三

(令和4年5月24日)

《3年生が宿泊行事で底力を発揮！》・・・修学旅行報告

楽しみながらもメリハリのある行動を目標に！ 出会った方々から絶賛の声多数！！

5月17日(火)から3日間、生徒会スローガン「僕らの歴史は今始まる」のもと、京都・奈良を巡る修学旅行を3年生が見事に成功させました。緊張した面持ちで小倉駅に集合した生徒たちも、出発式を終るといつもの明るさが戻り、新幹線車内では感染対策への配慮を保ちつつ、楽しそうな姿がみられました。

最初の見学地は、奈良薬師寺。平城京に残る最古の建物として国宝に指定された東塔(3重の塔)に歴史の重みを感じ、お坊さんの説法での面白い話の中には大切なことをたくさん学ぶことができました。次に訪れたのは奈良公園。東大寺金剛力士像の迫力や大仏の大きさに圧倒され、せんべいをねだる鹿に癒され(脅され)、あっという間に1日目の見学を終えました。

2日目、最初は金閣寺。開門前から大勢の修学旅行生と並び、譲り合っただの見学となりましたが、金色に輝く舍利殿の美しさに目を奪われました。次に清水寺。ガイドさんの案内で参道を上り、仁王門を抜け、清水の舞台へ。自由行動・食後には清水焼絵付け体験にも挑戦しました。最後に嵐山へ移動。ゆっくり買い物と散策を楽しみました。

3日目、最初は比叡山延暦寺。標高848mの山頂を間近に望む東塔の境内を通り根本中堂へ。120年間灯り続ける「不滅の法灯」に歴史の重みを感じました。見学後、生徒会長 と学年主任 が旅の安全とみんなの幸運を願って大講堂の前に設置された「開運の鐘」を響かせました。最後に訪れたのは二条城。二の丸御殿の鶯張りの回廊を歩き、狩野派による障壁画、多彩な欄間彫刻や飾金具によって装飾された豪華絢爛な和の文化、大政奉還を再現した部屋の臨場感あふれる空間などを堪能しました。感染対策が求められる中での3日間の行程。友達や先生と共に日本の歴史や文化に直接触れ、買い物やホテルでのひと時を楽しむなかで、添乗員さんや写真屋さん、ガイドさん、ホテルの方々などお世話になった方々からの心遣いに感謝しつつ、一つ一つの光景が、一生忘れられないシーンとして、生徒の皆さんの心に刻まれた修学旅行になったと感じています。



小倉駅(出発式)



京都駅



薬師寺(説法)



東大寺(大仏殿)



奈良公園



金閣寺



清水寺(舞台)



清水焼(絵付け体験)



延暦寺(開運の鐘)



二条城

※来月は、1年生ふれあい活動(6/1)です。充実した活動となるよう事前学習に取り組んでいます。

※2学期(9月)は、2年生グラススキー体験を予定しています。

《5月末をもってお休みに入る先生、5月から着任された先生をご紹介します》

個人名を記載しているため、HP上での掲載は控えさせていただきます。